

レニーと学ぼう!

インスリンポンプサークル

Insulin pump Circle

CGM編

No. 6



「校正のタイミングがポイント!

校正許容範囲外アラートの正しい対処方法を理解しましょう」の巻



Q

なぜ、校正のタイミングが校正を成功させるためのポイントなの?

A

校正用に入力した血糖値がISIG (電流値) と大きく異なる場合、校正許容範囲外アラートが発生するんじゃ。だから血糖値の急激な変化のない、適切なタイミングで校正することが成功のためのポイントなんじゃよ!

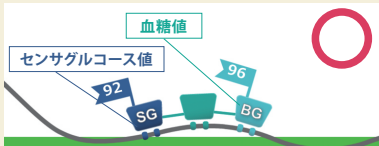


校正を成功させる適切なタイミングとは?

CGM のセンサは血糖値より少し遅れて上がり下がりする「間質液のグルコース濃度」を測っています。血糖値とセンサグルコース値が近い値になるよう、校正は血糖値が安定したタイミングに行いましょう。

校正に最適なタイミング

血糖値安定時のイメージ



トレンドの矢印がない



血糖が安定している状態

校正に適さないタイミング

血糖値下降時のイメージ



血糖値上昇時のイメージ



トレンド矢印が 2 本以上表示されている



血糖変動が激しい状態

- ×トレンド矢印が 2 本以上表示されている場合
- ×食事中または食後に激しく血糖が変動している場合
- ×激しい運動中や運動後に激しく血糖が変動している場合
- ×インスリン投与直後

校正を成功させるためには 血糖値が安定したタイミングで校正を行うことが 大切なんじゃよ!



Check point!



- ・ 較正許容範囲外アラートは、入力された血糖値に対し、ISIG（電流値）が高すぎる、または低すぎる
ことが主な原因で発生します。
- ・ 較正許容範囲外アラートが発生したら、血糖値が安定するまでしばらく時間をおいてから再度
較正を行ってください。

「較正許容範囲外」が表示されている※

※ 較正許容範囲外アラートが発生していない時に「センサ更新中」または「グルコース値なし」が表示されることがあります。その場合には『インスリンポンプサークルNo.5』をご確認ください。

考えられる原因

- ・ 入力された血糖値に対し、ISIGが高すぎた、または低すぎた
- ・ 測定して入力した血糖値に誤りがあった
- ・ 測定した血糖値の入力が遅かった
- ・ センサの使用期限が終わった
(この場合、センサが使用できないためセンサを交換してください。)

はがれがないか、テーピングを確認してください。
また、センサの装着部位を確認し、センサの抜けがあった場合は
センサの交換を検討してください。

血糖値が安定するまでしばらく時間をおいてから、以下の注意事項を守って較正を行ってください。

- 血糖値が安定しているタイミングで行う
- 血糖自己測定は
手洗い・消毒をして手を清潔にしてから行う
チップの有効期限や正しい測定部位に注意して行う
- 測定した血糖値は誤りのないよう正しく、速やかにポンプに入力する

センサグルコース値が表示される	「センサ更新中」または「グルコース値なし」が表示される	「要センサ交換」が表示される
較正が成功しました。センサの使用を継続してください。	「要較正」が表示されるまで較正をしないでください。	新しいセンサに交換してください。

製品を安全にご使用いただくため、必ず添付文書とユーザガイドを併せてご確認ください。

日本メドトロニック株式会社

ダイアビータイス事業部
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

medtronic.co.jp

販売名:メドトロニックミニメド600シリーズ
医療機器承認番号:22500BZX00369000

販売名:メドトロニック iPro2
医療機器承認番号:22300BZX00435000

インスリンポンプやリアルタイムCGMの使用法、アラーム対処などの
トラブルでお困りのときは下記へご連絡ください



日本メドトロニック
24時間サポートライン

コール ミニ コール

0120-56-32-56

製品の使用方法やよくある質問などをご紹介しています。



www.medtronic-dm.jp/

パソコン、スマートフォンやタブレット端末からもアクセスできます。



Club Lenny とハローレニー! に登録しましょう

ご希望の患者さんは Club Lenny (メール配信サービスなど) やハローレニー! (はじめてすぐの患者さん向け電話サポートサービス) に
お申し込みいただくことが可能です。登録は必須ではありません。詳細は別途リーフレットをご参照ください。
www.medtronic.com/clublenny

